

赤とんぼ

令和4年 春季号

Instagram 発信中 →

社会福祉法人 円勝会



西はりまリハビリテーションセンター・西はりまナーシングヴィラ
障がい者デイサービス コメット・障がい者デイサービス レインボー
〒679-4132 Tel. 0791-63-2700
たつの市菅田町福田780-3 Fax. 0791-62-0463
発行責任者 藤田 聡 https://enshoukai.com

新年度を迎えて

ロシアとウクライナの紛争、原油価格や原材料高騰による物価高、新型コロナBA.2株拡大などの社会情勢の中、季節は春となり施設周辺の桜は、私たちに元気づけるかのように今年も満開の笑顔を見せてくれました。新しい年度に代わり、今年度こそはウィズコロナとして普通の暮らしへの復活を支援できることを切に願っております。ご家族がご利用者と面会や外出ができ、地域住民の方とのふれあいイベントが開催され、ボランティアの方や実習生を積極的に受け入れられる、かつての日常を早く取り戻したいものです。

4月から、成人年齢18歳、男性産産休の導入、年金受給開始年齢75歳までの拡大など私たちの暮らしにかかわる法改正がなされていますが、福祉施設関係では、福祉・介護職員の賃上げを継続的に行うための補助金制度が導入されました。福祉施設の経営・運営を取り巻く環境は、人材確保の難しさや感染症・非常災害対策、多様で複雑かつ零細な法令の順守など年々厳しさを増しております。そんな中、当施設として令和4年度の事業運営をどのような考え方でやっていくのか、その方針を下図に掲載しますのでご確認いただければ幸いです。今年度も引き続き皆様のご指導ご協力をよろしくお願いいたします。

施設長 藤田 聡

令和4年度 事業運営の基本方針

基本理念

ノーマライゼーションと人権尊重の理念に基づき、専門的なサービスを提供することによって利用者一人ひとりが尊厳を持ってその人らしい安心のある生活が送れるよう自立を支援します。

職員心得

「笑顔」「挨拶」「気配り」「思いやり」

※職員行動指針 ※ケアガイドライン
※権利擁護のための禁止事項 10 か条

基本方針

「職員の笑顔」「施設利用者・家族の笑顔」「地域障害者・家族の笑顔」3つの笑顔づくりの最大化を目指します

- ① 地域の障害者が安心して暮らせるセーフティネット機能の強化
相談支援機能の拡充、地域生活支援拠点施設としての緊急利用受入体制の整備、グループホームの検討
- ② 利用者の安全・安心・快適な生活環境づくり
虐待防止対策の強化、感染症・災害への対応力強化、事業継続計画(BCP)の見直し、リスクマネジメントの強化
- ③ 職員が安心して働き、専門性と誇りが持てるような職場環境づくり
チューター制による新入職員の定着、オンライン教育講座の活用、リーダーシップ向上のための研修実施
ノーリフトケアの推進定着、援助記録システム・ICT 機器の導入・定着による業務の効率化
- ④ 基本理念の実現を目指すための運営環境づくり
関係機関との緊密な連携による適正な利用状況の確保、就労継続支援事業の充実、物価高騰対策としての経費節減
- ⑥ 施設の有する機能を活用した地域貢献活動の推進
障害者スポーツ体験教室の開催、介護実習・相談援助実習・体験・インターンシップ等の受入

障がい者デイサービス

コメット

2月3日 節分

おみくじ入りの「幸運を引き寄せるゲーム」や、毎年恒例の職員の漫才、豆まきなど盛りだくさんでした。皆さん、たくさん笑って福を引き寄せました。



3月4日 ひな祭り

「たおしてはいけないボーリング ひなまつりバージョン」「雛並べ」職員によるピン芸など大盛り上がりでした。

節分

2月10日(木)節分行事を行いました。コロナ禍、豆まきができない代わりに紅白の玉を「豆」に見立てた豆まきをしていただきました。利用者の方々は「鬼は外、福は内」と玉に思いを込めて投げられました。

来年は、以前の様に近隣こども園との交流会などが出来るようにと願っています。



お花見

4月7日(木)センター駐車場の桜が満開に咲きほこる中、お花見を行いました。桜をモチーフにした和菓子を食べながら、春の陽気を楽しんでいただきました。

桜の花びらが春風にのってチラチラ舞う中、桜並木を散策し、写真を撮りました。

